

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

平成29年 1月20日

協議会名:白糠町地域公共交通活性化協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針
<p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における交通の現況と課題整理</li> <li>・住民アンケート(利用者ニーズ把握調査)</li> <li>・コミュニティバス及び乗合タクシーによる町内全域を対象とした実証運行</li> <li>・バス乗降調査</li> <li>・白糠町地域公共交通網形成計画素案の作成</li> </ul> <p><b>【結果概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的データの整理、現況調査などにより、地域の公共交通の状況を整理した。</li> <li>・住民へのアンケート調査やコミュニティバス及び乗合タクシーによる町内全域を対象とした実証運行やバス乗降調査を実施し、住民の移動需要や利用動向を把握することができた。</li> <li>・地域に適した交通モード、ルート、ダイヤについて検討し、協議会に諮るための計画素案を作成。</li> <li>・今後の協議会の検討を経て、地域公共交通網形成計画として最終的にとりまとめる。</li> </ul>	<p>A</p> <p>当初予定していた各種調査を順調に終え、当該事業は計画どおり適切に実施されている。</p>	<p>町内における高齢者や学生などの交通弱者の生活交通の支援や町内移動における利便性の向上を目的に、市街地、山間部の特性に応じた、白糠町にとって最適な交通モードを選定し、既存の公共交通との接続を図ることにより域内ネットワークを強化できるよう、ルート・ダイヤを設定する。</p> <p>また、近年、増加している高齢運転などによる交通事故の抑制や自動車からバスへの積極的な転換を促す公共交通利用促進策の検討を行う。</p> <p>以上から、町内におけるまちづくり、他地域との交流及び持続可能な公共交通網の構築に向けた住民との連携の視点を含めた計画を策定する。</p> <p>なお、平成29年度は有償によるコミュニティバスや乗合タクシーの実証運行を予定しており、地域公共交通確保維持改善事業(地域公共交通再編実施計画策定事業)を活用することを見込んでいる。</p>